

目次

CVD療法	2
-------------	---

がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
CVD療法	悪性褐色細胞腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	生理食塩液	500mL	点滴 (本体)	120分	day1, 2
②	アロキシバッグ デキサート注	1袋 8.25mg	点滴 (側管)	30分	day1
③	ダカルバジン注 5%ブドウ糖液	600mg/m2 250mL	点滴 (側管)	120分	day1, 2
④	エンドキサン注 生理食塩液	750mg/m2 250mL	点滴 (側管)	30分	day1
⑤	オンコビン注 生理食塩液	1.4mg/m2(max: 2mg) 50mL	点滴 (側管)	5分(全開)	day1
⑥	生理食塩液	50mL	点滴 (側管)	5分(全開)	day1
⑦	生理食塩液	500mL	点滴	360分	day1
⑧	ヘパリンNaロック用シリンジ	1筒	終了時ヘパリンロック		day1
1コースの期間 21日間			投与スケジュール及び総コース数 4クール実施し、効果判定。		

その他(特記事項など)

- ・イメンドCP125mgはday1に、イメンドCP80mgはday2, 3に投与する。
- ・デカドロン錠8mgはday2, 3, 4に投与する。
- ・ダカルバジンは光による分解物で血管痛が惹起されるため、点滴バッグを遮光袋に入れ、投与時はベッドをカーテンで覆い遮光の対応をとる。
- ・エンドキサンとダカルバジンは骨髄抑制が生じるまで毎回10%ずつ増量する。